

木上小だより

令和7年11月4日
第12号
校長 新宮愛智



150点の運動会

10月19日に、150周年記念秋季ふれあい大運動会を開催しました。天候が心配されましたが、当日は汗ばむほどのコンディションの中で、すべてのプログラミングを実施することができました。

さて、当日は、開会式に続いて各学年の徒走からスタートし、一人一人が全力で走りました。低・中・高学年に分かれて行った表現では、一生懸命に練習に取り組んできたダンスやフラッグ・組体操を披露し、観衆を魅了しました。保護者を交えた競技では、子供たちとの心温まる場面がたくさん見られました。応援合戦では、赤団も白団も気迫あふれる圧巻の応援演舞を披露しました。低学年の玉入れ、中・高学年のリレーでは、我が団の勝利のために力を振り絞って取り組んでいました。最後の閉会式にも1年生から6年生までが集中して臨み、最初から最後まで文句なしの運動会となりました。

ところで、今回は150周年記念の特別な運動会でした。結果は白団の優勝となりましたが、スローガン「150年分の思いを一つにかけぬけろ！」のもと、実行委員会を立ち上げた5・6年生を中心に、110名が力を合わせて取り組んだからこそ、大成功の運動会となりました。まさに、全員主役の150点の運動会となりました。

最後に、前日の準備及び当日の後片付け、更にはその後の空撮までご協力いただいた保護者・地域の皆様、たいへんお世話になりました。おかげで、予定していたすべての内容を滞りなく終えることができました。誠にありがとうございました。



公開授業、がんばりました！

29日に錦町の公開授業が本校で開かれ、各小中学校の先生方が参観に来られました。それぞれの授業で、子供たちのがんばりが見られました。



～ 今月の木上小スナップ～

(き)らきら (の)びのび (え)がお



特集
150周年記念
秋季ふれあい
大運動会

